

前 奏 黙想	祈 禱
招 詞 ヘブライ人への手紙 13:20~21	讃 美 歌 217 あまつましみず
頌 栄 539 あめつちこぞりて	献 金
祈 禱	讃 詠 547 いまささぐるそなえものを
信仰告白 使徒信条 566	黙 禱
聖 書 イザヤ書 45:1	主の祈り 564
マルコによる福音書 8:27~34	讃 詠 546 聖なるかな、せいなるかな
讃 美 歌 492 かみのめぐみは	祝 禱
説 教『自分を捨て自分の十字架を背負う』	後 奏
長崎 哲夫 牧師	

「フィリポ・カイザリア」(マコ8・27)は、ガリラヤにいた弟子たちにも、読者にもいきなり出て来る場所だ。イエスは弟子たちを何か理由があつてそこへ連れて行ったのか。何も説明が無い。此処はガリラヤ湖より更に北方60km、雪をいただくヘルモン山地よりは20km南に位置するアハル・バニアス川沿い一帯。ヘルモン山の伏流水が大量にどうどうと音を立てて流れていて、昔からギリシャの多産の神パン神聖所やヘロデ王がローマ皇帝アウグストスのため建てた宮殿等が集中していた。更にヘロデの息ピリポは自分の名も加え、地中海沿岸の良港カイザリアと区別してもいた。

弟子たちも主イエスがわざわざここまで連れて来られたのか何も聞かなかった。そこで水の音が遮る中イエスは弟子たちに微妙なことを聞き始めた。少々「らしくない」言いようでもある。普通は誰もが他人の自分への評価は気がかりだから彼らのイエスもそうなのかとも。然し弟子たちはそう深くは気にしなかったのかそれぞれ率直に応じた。洗礼者ヨハネ、エリヤ、預言者だとも。答えの責任を負わずとも気楽だった。だが、次第に質問の範囲は狭まって返事によってはわが身が持たないと思える瞬間だった。ただペトロはそこまで考えた上で答えたのか、「あなたは、メシアです」とやや緊張気味で言った。以来多くの人はこの答えを「ペトロの信仰告白」と言って来た。

「メシア」はギリシャ語原文クリストス。油注がれた者・受膏者で本来イエス・キリストご自身(ヘブ7・26)であるが、他方イスラエルは「祭司」(出29・7)、「預言者」(列上19・16)、「王」(サム上10・1)に当て嵌め、加えて前538年イスラエルのバビロン捕囚から解放したペルシャ王キュロス(エズラ1,2)をもその中に入れ、イスラエルの神の意思とした。この時果たしてペテロはイエスの求める御足跡を踏む所に立ってメシアの後を追う者であったか。そういうペトロに曖昧さを見たイエスは、「御自分のことを誰にも話さぬように弟子たちを戒めた」(8・30)。この時、イエスはエルサレムでの十字架の苦難と復活を告げたところペトロはイエスをわきにお連れして厳しく諫め始めた。イエスは弟子たちを見ながらも「サタン、引き下がれ。おまえは神のことを思わず人のことを思っている」と言われ、それから呟きでもなく、辺りの水音をしのいで圧倒する大声で「わたしの後に従いたい者は自分を捨て、自分の十字架を背負って、我に従え」(8・34)と叫ばれた。

そのイエスの御声は辺りの水音と共に強く霊的な力となって弟子たちの心をゆり動かした。主を信じて(believe)、主の御足跡を行く者は、自分を捨てる(leave)、人を愛する(love)、生きる(live)者のことである。水のある所に人が集まり。人が集まる所にローマ属国の皇帝礼拝あり、ギリシャのパン神礼拝は盛んだった。だがイエスの御声は、ペトロのみならず、居合わせた他の弟子たちとそこにいた全群衆をも引き込む力になり、「わたしの後に従いたい者は、自分を捨て、自分の十字架(殉教覚悟で)を背負って、わたしに従え」と。

大きな教えだった。福音書はこの後すぐに高い山でイエスの変貌事件が展開するが、ピリポ・カイザリアには再び行かない。一同は此処からは南のガリラヤを経てヨルダン川添エリコ街道を下り、エリコの急峻を上って、「十字架と復活の都」に向かうのだった。(長崎哲夫牧師の説教要約)

本日の礼拝説教は、長崎哲夫牧師にお願いしています。今後の主な予定、6/25(水)1:00~3:00 教会カフェのマリア・マルタの会(お茶を飲みながら手仕事をする集まり)。7/2(水)1:00~3:00 教会カフェ。7/6(日)礼拝後に役員会、そしてカレーの日です。7/13(日)礼拝後、讃美歌をうたう会パストラルによる吉村トク姉追悼コンサート。7/20(日)は山梨分区講壇交換の日、都留市にある谷村教会の鈴木佳子牧師が来訪して説教、山本牧師は谷村教会へ。

礼拝堂・集会所の住所：408-0012 山梨県北杜市高根町箕輪 2265-3

連絡・問い合わせは牧師へ：408-0205 北杜市明野町浅尾新田 1324 TEL 0551-25-4008

eメールは komechan.olive@gmail.com HPは「日本基督教団八ヶ岳教会」で検索して下さい。